＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	美・九州の森と川を守る家
グループの名称	北部九州　い～暮らしネットワーク
直近採択グループ番号	06-0345-0731

（グループ代表者）

代表者名	西川　登　　代表者印
代表者所属先	株式会社スローライフ住宅設計
代表者所在地	福岡県筑紫郡那珂川町中原6丁目11番21号
代表者電話番号	092-408-7104

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社デンヒチ
事務局担当者名	四枝　勝典　　印
事務局郵便番号	806-0001
事務局所在地	福岡県北九州市八幡西区築地町19番15号
事務局電話番号	093-645-2090
事務局FAX	093-645-2025
事務局担当者E-mail	yamadam@denhiti.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	美・九州の森と川を守る家
２．グループの名称(必須)	北部九州　い～暮らしネットワーク
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0345-0731
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	福岡県・佐賀県・大分県北部・山口県西部
５．結成年(必須)	1972　年
６．グループ代表者名(必須)	西川　登
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社スローライフ住宅設計
８．グループ代表者所在地(必須)	福岡県筑紫郡那珂川町中原6丁目11番21号
９．グループ代表者電話番号(必須)	092-408-7104
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社デンヒチ
１１．グループ事務局担当者名(必須)	四枝　勝典
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	806-0001
１３．グループ事務局所在地(必須)	福岡県北九州市八幡西区築地町19番15号
１４．グループ事務局電話番号(必須)	093-645-2090
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	093-645-2025
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	yamadam@denhiti.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	7	国有林海外から原木の調達を行う場合は原木の出荷証明書の取得は無い。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	10	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	4	プレカット事業者が、製材・集成材・合板製造事業者から直接購入を行う場合がある。
Ⅳ．プレカット	4	木材の加工において全て手刻みで加工する事業者は、プレカット事業者を介さない場合がある。
Ⅴ．設計	3	当グループの施工事業者は、多くが自社設計をしているので施工事業者のみの登録としている。
Ⅵ．施工	14	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		20	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	20	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	3	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	原則　先着順とする。(確認済証の写しを事務局にFAXして頂く。)

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)										
	採択戸数	7	戸	交付申請戸数	7	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸		
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)										
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸		
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)										
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸		
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)										
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸		
	優良建築物型										
	採択棟数	1	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸		
	採択床面積	175	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡		

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
国有林海外から原木の調達を行う場合は原木の出荷証明書の取得は無い。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
45	Ⅰ－ 1	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町458	0986-36-0533
41	Ⅰ－ 2	株式会社伊万里木材市場		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津145番地30	0955-20-2183
44	Ⅰ－ 3	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市字目大字南田原283番地2	0972-54-3326
45	Ⅰ－ 4	南那珂森林組合		888-0004	宮崎県串間市大字串間2324番地1	0987-72-0259
40	Ⅰ－ 5	浮羽森林組合		839-1401	福岡県うきは市浮羽町朝田381番地5	0943-77-2158
46	Ⅰ－ 6	北薩森林組合		895-1811	鹿児島県薩摩郡さつま町虎居5222番地1	0996-53-0116
45	Ⅰ－ 7	宮崎県森林組合連合会		880-0805	宮崎県宮崎市橘通東1丁目11番1号	0985-25-5133
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
45	Ⅱ － 1	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町458	0986-36-0533
44	Ⅱ － 3	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目大字南田原283番地2	0972-54-3326
45	Ⅱ － 4	南那珂森林組合		888-0004	宮崎県串間市大字串間2324番地1	0987-72-0259
41	Ⅱ － 8	西九州木材事業協同組合		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津145番地36	0955-20-2010
34	Ⅱ － 9	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号	0823-71-7141
40	Ⅱ － 10	有限会社東部産業		839-1333	福岡県うきは市吉井町大字富永1779-1	0943-75-4775
40	Ⅱ － 11	株式会社マルジョウ		839-1401	福岡県うきは市浮羽町朝田150番地2	0943-77-2352
40	Ⅱ － 12	株式会社堤木材		839-1402	福岡県うきは市浮羽町浮羽568番地1	0943-77-4685
40	Ⅱ － 13	株式会社ワイテック		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目5-12	092-633-6151
45	Ⅱ － 34	南九州木材市場株式会社		880-2213	宮崎県宮崎市高岡町上倉永2518番地	0985-82-0747
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
プレカット事業者が、製材・集成材・合板製造事業者から直接購入を行う場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
45	Ⅲ － 4	南那珂森林組合		888-0004	宮崎県串間市大字串間2324番地1	0987-72-0259
34	Ⅲ － 9	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号	0823-71-7141
45	Ⅲ － 14	福岡久保産業株式会社		885-0084	宮崎県都城市五十町1388番地	0986-22-4466
40	Ⅲ － 15	株式会社市岡		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目3番8号	092-651-5300
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
木材の加工において全て手刻みで加工する事業者は、プレカット事業者を介さない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
40	Ⅳ － 13	株式会社ワイテック		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目5-12	092-633-6151
40	Ⅳ － 15	株式会社市岡		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目3番8号	092-651-5300
41	Ⅳ － 16	中国木材株式会社伊万里事業所		849-4251	佐賀県伊万里市山代町楠久字鳴石搦三929-93	0955-20-2235
45	Ⅳ － 17	ランバー宮崎協同組合		880-2213	宮崎県宮崎市高岡町上倉永2515番地	0985-82-0331
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由
当グループの施工事業者は、多くが自社設計をしているので施工事業者のみの登録としている。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
40	Ｖ － 18	株式会社宝満建設		818-0138	福岡県太宰府市吉松2丁目8番8号	092-922-2871	○	
40	Ｖ － 29	株式会社スローライフ住宅設計		811-1213	福岡県筑紫郡那珂川町中原６丁目１１－２１	092-408-7104	○	
40	Ｖ － 32	圭建築設計		808-0124	福岡県北九州市若松区安屋５３－３	093-701-7636	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							14	○	○
40	Ⅵ - 18	79826	株式会社宝満建設		818-0138	福岡県太宰府市吉松2丁目8番8号	092-922-2871	○	
40	Ⅵ - 19	80015	有限会社緒方建設		818-0056	福岡県筑紫野市二日市北7丁目9番20号	092-923-4463	○	
41	Ⅵ - 20	80045	タカ建築工房		849-0102	佐賀県三養基郡みやき町簑原1663-4	0942-94-5608	○	
40	Ⅵ - 21	79754	株式会社ヒロハウス		811-2501	福岡県糟屋郡久山町大字久原2709-36	092-976-3839	○	
40	Ⅵ - 22	79678	株式会社　住まいる		806-0047	福岡県北九州市八幡西区鷹の巣１－７－２０	093-631-3700	○	
40	Ⅵ - 23	79789	株式会社篠原建設		822-0122	福岡県宮若市下８３７－４	0949-52-2631	○	
40	Ⅵ - 24	79796	株式会社新田中		807-1102	福岡県北九州市八幡西区香月中央1-12-18	093-617-0800	○	
40	Ⅵ - 25	79818	株式会社尾山建設		820-1102	福岡県鞍手郡小竹町大字赤地１７５８番地５	0949-24-0515		○
40	Ⅵ - 26	79900	西日本ハマネツ株式会社		807-1313	福岡県鞍手郡鞍手町新北２０３７	0949-42-7720	○	
40	Ⅵ - 27		株式会社　澁川工務店		805-0069	福岡県北九州市八幡東区前田2丁目4番8号	093-671-3577		○
35	Ⅵ - 28	79072	白石工務店		759-5511	山口県下関市豊北町大字滝部853-4	083-782-0500	○	
40	Ⅵ - 29	79743	株式会社スローライフ住宅設計		811-1213	福岡県筑紫郡那珂川町中原６丁目１１－２１	092-408-7104	○	
40	Ⅵ - 30		有限会社金子工務店		832-0081	福岡県柳川市西浜武77-1	0944-72-9352		○
40	Ⅵ - 31		株式会社　Y. TEC		803-0844	福岡県北九州市小倉北区真鶴1-4-14-2F	093-967-1102		○
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -							

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
40	Ⅵ － 18	79826	株式会社宝満建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 19	80015	有限会社緒方建設	3 戸	3 戸	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
41	Ⅵ － 20	80045	タカ建築工房	4 戸	4 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 21	79754	株式会社ヒロハウス	8 戸	8 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 22	79678	株式会社 住まいる	13 戸	12 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 23	79789	株式会社篠原建設	8 戸	8 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 24	79796	株式会社新田中	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ － 25	79818	株式会社尾山建設	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ － 26	79900	西日本ハマネツ株式会社	6 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 27		株式会社 澁川工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 28	79072	白石工務店	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 29	79743	株式会社スローライフ住宅設計	11 戸	9 戸	7 戸	6 戸	0 戸	0 戸	11 戸	10 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
40	Ⅵ － 30		有限会社金子工務店	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 31		株式会社 Y. TEC	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
40	Ⅶ － 33	株式会社デンヒチ		806-0001	福岡県北九州市八幡西区築地町19番15号	093-645-2090
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）美・九州の森と川を守る家	（地域型住宅供給対象地域）福岡県・佐賀県・大分県北部・山口県西部
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）北部九州　い～暮らしネットワーク	（結成年）1972　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0345-0731	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	長期優良住宅で、特に　省エネ性、節水性が高い住宅とする。 従って　設備機器に関しては、高断熱浴槽・高効率給湯器・節湯水栓・節水シャワー・節水型便器の使用を義務付ける。　※ 非住宅に関しては、上記設備を設置する場合のみ義務とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	また、高齢者にも配慮した、優しい住宅を目指す。具体的には、共用部分に関して、将来、バリアフリー改修に対応できるようなスペースの確保や、段差解消、手すり設置も容易な住宅とし、家族が集う主たる居室は、複層ガラス構造以上とする。 ※非住宅に関しても、バリアフリー改修や段差解消、手すり設置が可能な高齢者に配慮した、優しい建物を目指す。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	台風対策として窓（1．4㎡以上）には、雨戸又はシャッターを設置し、1．4㎡未満の窓に関しても、同対策及び防犯対策として窓面格子を設置する。	○
④ ①～③の背景	北部九州・山口エリアは、工業都市北九州・商業都市福岡の2政令都市を抱え、その周辺は農林水産業が盛んで自然も多く残るエリア。気候は、1年を通して温暖だが、台風や、渇水等の自然災害、PM2.5、黄砂、スギ花粉の飛散も多く、近年は電力供給にも不安が残るエリア。 又、全国的に見ても、高齢者比率が高く、今後更に　高齢化が加速する地域とも言える。 従って、従来の地域型住宅ブランドに加え、より省エネ性能や、環境、高齢者への対応を考えた住宅を志向する。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	グループ構成員の必須義務として住宅瑕疵担保責任保険を100％付保する。 ※但し、非住宅は、瑕疵保険の対象とはならないのでこの限りではない。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：用材に関しては、設計とプレカット構成員が打合せ、推奨する寸法規格を明示する。	○
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：使用する建材に関しては、事務局が推奨建材としてリスト化する。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局は、使用する建材・設備機器を一覧に纏め、標準仕様として設定する。 （但し、使用を義務付けるものではない）	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループとして推奨する建材・資材に関しては、事務局が、一括仕入れと価格交渉を行い、コストダウンを図る。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：調達に関しては、極力FAXや、インターネット、メールで発注し、電話での注文は避ける。 又、過去の履歴を活用して合理化に努め、生産性の向上を図る。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：流通、プレカット、設計、施工の代表が集まり、標準仕様の検討を適宜実施し、より汎用性の高い標準仕様書の作成を検討する。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：事務局は、国の住宅政策や地域型住宅グリーン化事業のルール、及び当グループの取組に関して説明会、研修会を開き、誤解やミスによる時間的ロスを減らす。又、未経験工務店には、事務局が個別に指導し構成員各社の事務手続きの効率化を図る。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：地盤調査の考察に基づいた、改良、基礎設計を実施し、施主に説明を行う事を義務付ける。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：特に完成後、確認がしにくい基礎配筋、上部躯体に於いては、現場写真と検査結果報告を施主に行う事を推奨する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：積算・見積書・工程管理表を作成し、施主に提示する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：事務局が中心となり、構成員に対して、集客力・提案力・施工力アップを図る為、勉強会や講習会を定期的に開催する。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：事務局は、当グループの施工事業者の週休2日制の実態を調査し、変形労働制等無理のない週休2日制の導入を顧問契約を結ぶ社会保険労務士と指導する。	◎
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：事務局は、職人の確保、育成に向け、モデルとなる賃金体系、昇給の仕組みを作る。	◎
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：事務局は、当グループの施工事業者の社会保険加入状況を調査し、法律に違反して無い事を確認する。	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：事務局は、労働安全衛生法に沿って年1回の健康診断受診状況を確認する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		当グループは、対象地域が広いので　事務局は、当グループの提案に沿った　長期優良住宅や、高度省エネ型住宅の設計施工を指導出来る設計構成員の開拓に努める。			○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）美・九州の森と川を守る家	（地域型住宅供給対象地域）福岡県・佐賀県・大分県北部・山口県西部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）北部九州　い～暮らしネットワーク	（結成年）1972　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0345-0731	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報の内容・蓄積に関しては、少なくとも　確認済証・検査済証・平面図 立面図・仕上表・矩計図を蓄積する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：『あんしんいえかるて』（住宅あんしん保証：第三者住宅履歴管理システム）の利用を推奨する。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局は、『あんしんいえかるて』は住宅あんしん保証のJシステムで登録の事実を確認し、それ以外は、聞取りにて確認する。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：引渡し後、3年、5年、10年を必須とし、15年、20年、25年、30年を推奨する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵は瑕疵保険、設備機器の不具合はメーカー保証又は、DENサポート安心住まいる保障（5年保障）で補修する	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局は、引渡し後、3年、5年、10年に点検・補修の確認通知書を施主様に郵送する。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：事務局会社が主催するDENサポート勉強会の中で住まいの管理に付いて年1回以上勉強会を企画する。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：事務局会社又は、グループ会社が主催する展示会で、施主様向けにDIY体験会を企画する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：事務局が主催するRihoフェスタで、建築士及びFPによる住まいとお金の相談会を定期開催する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：事務局は、設計、施工構成員の代表と維持管理委員会を設置し、年1回以上打ち合わせる。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局の会社には、インスペクター（既存住宅現況検査技術者）が在籍しており、施主様の希望によりインスペクションを実施する。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：施主様の希望によりグループ内の施工構成員を紹介する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：事務局は、住宅あんしん保証（住宅瑕疵担保責任法人）と勉強会を開催する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			将来のメンテナンス対応をスムースに行う為、使用を義務付けている設備機器に関しては、DENサポートメニュー『安心すまいる保障』（設備機器の5年保障）への登録を推奨する。			○

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：事務局が運営するDENサポートの研修会に於いて新人・未経験工務店に対し技術力向上研修を定期開催する。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住活協等が主催する施工技術研修会とグループ内での研修会への積極的参加を促す。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局が、出欠を確認する。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：毎年4月にグループの建築事業者に長期優良住宅、高度省エネ住宅、優良建築物の実績と見込みをアンケート調査し次年度の需給計画を策定する。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：事務局が運営するDENサポート研修会は、集客力・提案力・施工力を中心に中長期と年間で　目標設定、スケジュール化しているが、詳細は、年1回見直す。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：業種ごとの合理化の取組に付いてもグリーン化事業の説明会で打ち合わせる。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　38		今年度の参加目標人数　10	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　9		今年度の参加目標人数　5	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局は、説明会・研修会・DENサポ通信等を通じて、講習会の目的・日時・場所を繰り返しPRする。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：事務局は、日建学院北九州校（建築資料研究社）と協力して、難しい積算を簡単にする、積算システム『せきさん係長』を提案し、生産性向上を提案する。	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：事務局会社は、新技術、新商材の開発の為、定期的に東京、大阪の見本市、展示会、勉強会に参加し、グループ構成員に伝達する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			事務局は、耐震性、耐久性、省エネ性、節水性を向上させる商材、工法を積極的に研究して取り入れる。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）美・九州の森と川を守る家	（地域型住宅供給対象地域）福岡県・佐賀県・大分県北部・山口県西部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）北部九州　い～暮らしネットワーク	（結成年）1972 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0345-0731	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材（柱・梁・桁・土台）に関しては、50%以上を義務付け、全体としても1棟あたり50%以上の地域材の利用を義務付ける。 併せて合法木材事業者認定書（写）・合法木材証明書（写）・納品書（写）・木拾い表（納品書等において使用部位毎に集計されている場合は、不要）の提出を義務付ける。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	地域材に関して　基本は、Ⅰ．原木供給　⇒　Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造　⇒　Ⅲ．建材流通　⇒　Ⅳ．プレカット　となるが　① 構成員の中に、Ⅰ．Ⅱ．Ⅲ．Ⅳを全部又は、一部行っている事業者をグループに取り入れ、流通短絡化でコストダウンを図っている。 ②施工構成員には、手刻みで生産を行う構成員がおり、その場合、Ⅱ．Ⅲ．Ⅳの構成員の、全部又は、一部を使わない場合がある。 ③地域材の内、外材に関しては、Ⅰ．Ⅱ．Ⅲの構成員の、全部又は、一部を使わない場合が有る。　④ 商流として地域材の最終納品書が、Ⅶ．木材を扱わない流通から発行される場合が有る。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　事務局が、定期的にプレカット事業者から聞き取る。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　事務局は、定期的にプレカット事業者に価格調査表の提出を求める。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　施工構成員に毎月成約棟数（見込含む）及び延床面積（予定含む）を確認し需給予測　を立てる。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　グループの取組に賛同して頂ける優良な事業者を開拓する努力を継続する。	◎
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　グループの取組に賛同して頂ける優良な事業者を開拓する努力を継続する。	◎
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　グループの取組に賛同して頂ける優良な事業者を開拓する努力を継続する。	◎
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　グループの取組に賛同して頂ける優良な事業者を開拓する努力を継続する。	◎
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　事務局は、当グループの施工事業者の週休2日制の実態を調査し、変形労働制等無理のない週休2日制の導入を顧問契約を結ぶ社会保険労務士と指導する。	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　事務局は、職人の確保、育成に向け、モデルとなる賃金体系、昇給の仕組みを作る。	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　事務局は、当グループの施工事業者の社会保険加入状況を調査し、法律に違反して無い事を確認する。	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　事務局は、労働安全衛生法に沿って年1回の健康診断受診状況を確認する。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		事務局会社は、Rihoと言う住まいの情報サイトを運営。 施主様に対して、住まい造りにおける有益な情報の提供と、新築、修理、リフォーム、リノベーション、資金、建設用地等でお困りの施主様には、優良な工務店、リフォーム会社等をご紹介している。	◎

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組	昨年度で物的支援はいったん終了したが、事務局は、引き続き　DENサポートを通じて、インスペクション・耐震診断の重要性を訴え、耐震改修断熱改修、劣化対策への取り組みを強化している。	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 美・九州の森と川を守る家	（地域型住宅供給対象地域） 福岡県・佐賀県・大分県北部・山口県西部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 北部九州　い～暮らしネットワーク	（結成年） 1972 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0345-0731	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。